

有機材料は、エレクトロニクス材料としてますます重要な地位を占めつつあります。この分野の研究は、絶縁体、半導体、導体、超伝導体、磁性体としての基礎的物性の評価にとどまらず、メモリ、表示デバイス、太陽電池、光学素子、センサ、アクチュエータ、更にはバイオ分野へも応用が広がりつつあります。有機エレクトロニクス (OME) 研究専門委員会では、21 世紀を拓くこれらの材料・素子の研究を総括することにより、更なる発展の指標が得られると考え、「有機エレクトロニクスの新展開」小特集 “Recent Progress in Organic Molecular Electronics” (2021 年 6 月号) の発行を企画しました。また、2020 年 5 月 28 日 (木)～30 日 (土) に愛知工業大学八草キャンパス (愛知県豊田市) にて「有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウム (ISOME 2020)」 (URL : <https://www.ieice.org/~ome/ISOME/Welcome.html> 参照) を開催します。本小特集では、ISOME2020 で発表された論文の投稿を歓迎すると共に、そればかりではなく、有機エレクトロニクスに関係したあらゆる分野の論文を広く募集します。

1. 対象分野

掲載対象分野の例は下記の通りですが、これ以外の分野も投稿可能です。

- ・機能性有機材料
- ・有機電子機能性デバイス
- ・バイオ関連デバイス
- ・ナノ構造有機薄膜
- ・有機光機能性デバイス
- ・有機エネルギーデバイス
- ・有機ナノ界面の形成と評価
- ・有機センサ
- ・その他
- ・単分子デバイス
- ・有機アクチュエータ

2. 論文の執筆と取扱い

論文執筆の詳細については、Information for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。Full Paper (仕上り 8 ページ以内) と Brief Paper (仕上り 4 ページ以内) の両者の投稿を受け付けます。なお、査読後の再提出期間 (通常は 60 日) を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

- * https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx より登録を行って下さい。
- * 初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word)、図、著者の写真、biography も投稿する必要があります。
- * 登録時には必ず、“Journal/Section” で [Special-OM] Recent Progress in Organic Molecular Electronics を選択して下さい。[Regular-EC] を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切 2020 年 6 月 1 日 (月) 厳守

5. 問合せ先

森 竜雄 愛知工業大学工学部電気学科
TEL [0565] 48-8121, E-mail t2mori@aitech.ac.jp
真島 豊 東京工業大学フロンティア材料研究所
TEL [045] 924-5309, E-mail : majima@msl.titech.ac.jp

6. 小特集編集委員会

委員長 森 竜雄 (愛工大)
幹事 真島 豊 (東工大), 山田俊樹 (NICT)
委員 青木裕介 (三重大), 雨宮 隆 (横浜国大), 伊東栄次 (信州大), 上野祐子 (NTT), 嘉治寿彦 (東京農工大), 梶井博武 (阪大), 辛川 誠 (金沢大), 鴻野晃洋 (NTT), 齋藤守弘 (東京農工大), 酒井正俊 (千葉大), 坂口幸一 (佐賀大), 島田敏宏 (北大), 城石英伸 (東京高専), 杉原興浩 (宇都宮大), 清家善之 (愛知工大), 傍島 靖 (岐阜大), 高田徳幸 (産総研), 田口 大 (東工大), 帯刀陽子 (東京農工大), 多田和也 (兵庫県立大), 田中優美 (東京理科大), 中 茂樹 (富山大), 馬場 暁 (新潟大), 福田武司 (積水化学工業(株))

7. 重要なお知らせ

- * Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。
- * 招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2020 年 12 月頃に掲載料をお支払い頂くこととなります。2020 年 12 月 15 日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。

- *採録となった論文は、掲載料が支払われた後すみやかにオンライン上で公開されます。詳細は https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_es.html#8 を御覧ください。
- *投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧ください。 <https://www.ieice.org/jpn/join/index.html>